

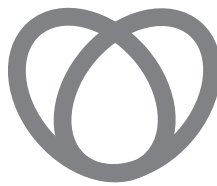
障がい者と人権  
いろいろなマーク  
ごぞんじですか？

●盲導犬マーク



目の不自由な人たちが手で触ったり、耳で音を聞いて確かめて遊ぶことができる玩具に付けられています。

●バリアフリー法認定建築物マーク



バリアフリー法に基づき、誰にでも利用しやすい施設であることの認定を受けた建物に付けられています。

●ハート・プラスマーク



耳の不自由な子ども、おとながコミュニケーションを楽しむために特別な配慮をされてデザインされた玩具に付けられています。

●うさぎマーク



世の中には、たくさんのマークが使われています。マークの中には、誰もが安心して社会生活できるよう、みなさんに理解・配慮をお願いすることを示しているマークがあります。

「身体内部に障がいがある人」を表すマークです。心臓や肝臓の疾患など外見からはわかりにくい身体内部の障がいに関わる理解を得られることを目的としています。

●自動車に関するマーク



身体障がい者マーク



聴覚障がい者マーク

このマークをつけている自動車に「幅寄せ」や「割り込み」をすると道路交通法違反になります。

市人権推進課(教育庁舎1階)  
☎ 322・2122  
FAX 333・3525  
Mail: jinkensushin@city.komatsushima.tokushima.jp

市民文芸 花みずき歌壇 (318) 松並敦子・選

路地裏の神社の絵馬にある程度叶う願いを書き込んでいる

立江町 品岡 和美

《評》「路地裏の神社」と「ある程度叶う願い」の取り合わせがぴたりで絶妙である。もう若くはない作者は子供の頃のような大きな夢や願いごとではなく、実現可能なつましやかな願いを絵馬に書いている。神はその願いをきつとかなえてくれることだろう。

まようこと許してくる鉛筆は何度書いても何度消しても

横須町 山崎 泰子

来年の家計簿本屋に並びいて毎年同じ種類のを選る

田浦町 太田カツミ

息子より異国土産のブランドバッグ出番もないまま箱に眠れる

横須町 三宅 敏恵

散歩する寒さの中で歌うたう誰もおらねば声はり上げて

中田町 倉橋 正則

晩秋の畑仕事は花作りばあばの楽しみ生きがいの一つ

坂野町 橋本千代乃

場所変えて購いたりし宝くじ我には大当り三千元は

江田町 深田 伴子

胸内の深き思い出今もなお「悲しき口笛」「鐘の鳴る丘」

立江町 濱 耕一

何時も来る娘のすがた今日もなく独り占めする公園ベンチ

横須町 福島 夢栄

にらの芽の針千本のごとく出で二センチながら存在感あり

立江町 湯浅かや子